



中村 哲・尚子

結核研究所にて研修中

お元気ですか？ 岡山県の邑久光明園でのハンセン氏病の研修を終えて、現在東京の研核研究所で結核を学んでいます。

邑久光明園での研修は楽しいものでした。入園者の方々もよく協力をして下さり、多くの人々に励まされました。丁度、私の来る数ヶ月前から、宮崎伸子さん、宮田さんと相次いでJ OCSから研修に来ておられ、宮田さんからいろいろ案内をしていただきました。J OCSのはえぬきのワーカーたちの来たあとだったので、小生のような劣等生に属する種属は多少無理をして頑張りをみせようと思っていたのですが、結局マイベースの研修になってしまいました。

しかし、技術的な知識の修得以上に人々とのふれあいが何にもまして嬉しく、またしばしば感銘ぶかいものがありました。私たちの働きの背後に多くの人々の大きな祈りがあることを改めて思いました。また、光明園のある長島の自然も美しく、あわただしかった診療生活から離れて、静かにものを考える時がもてたのも感謝でした。

現在、清瀬市に家族と共に住み、結核研究所の国際コースに入って勉強しています。アジア・アフリカ・ラテンアメリカ各国から研修の医師たちが来ており、様々な交わりを通して発展途上国のかかえている問題を垣間みることができます。家族もやっとここでの生活になれてきて、まずは今のところ平穏無事に研修がすすんでいるというところです。長崎先生を初め、J OCSの方々には大変お世話いただき感謝です。

しかし、小生は元来が患者相手の臨床家ですから、講義やカンファレンスの連続でいささかも足りぬ気分がして、失業者の心境がしないでもありません。けれども、「これも、なに、修業のうちだ」と思ってくよくよしないことにしております。

祈ってほしいこと

- ① 結核の研修がすすみますように。
- ② ベンチャーワル ミッション病院のウジャーガー夫妻の健康が支えられますように。

(少し、過労気味だと思われれます。)

- ③ わたしたちの働きを通して、平和と平等を願う心が一つとなり、さらにそれが広がってゆきますように。